

# 支所だより

東予・丹原・小松の各総合支所管内での、身近な出来事や話題などを紹介するコーナーです。

## 東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

### 貴重な歴史遺産を守り、伝える

～永納山古代山城跡の会～

古代山城は、四国で3カ所、全国でも西日本を中心に22カ所しか確認されておらず、県内唯一の貴重な遺跡が永納山城です。このため、平成17年7月には国史跡に指定され、その2年後にも一部が追加指定を受けています。

貴重な永納山城を守り伝えていこうと、地元の楠河地区の方が中心となって活動しているのが「永納山古代山城跡の会(松木忠司会長)」です。その活動は、旧楠河公民館での資料室「永納山の部屋」開設のほか、地元や今治市内の小中学校でのスライドを使用した出前説明会の開催、公民館フェスティバルや西条図書館等でのパネル展の実施、さらにはパンフレットの作成など、永納山城のことを知ってもらおうとする熱い想いが伝わるものとなっています。

特に「永納山の部屋」にある永納山城の立体模型は、会員や市内外のボランティアの方が、それぞれの得意分野を活かして製作したもので「見ればわかる」見事な出来栄です。ぜひ、一度ご覧いただきたいと思います。



▲「永納山の部屋」で説明する渡邊さん

「永納山城のことを多くの方に知ってもらうため、今年度は出前説明会やパネル展をもっと充実させて、さらに活動の輪を広げていきたい」と語る、事務局の渡邊貴さんの目は輝いていました。

(問合せ)

楠河公民館

TEL0898-66-0238

## 丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

### にぎわいの再生をめざして

～丹原町商店街～

松山藩初代藩主の松平定行は、産業を興し経済を治めるため各地の商家を一地区に集約しましたが、現在の丹原町商店街はこの計画的な商業町づくりを起源としています。

正保元(1644)年、今井・池田・願連寺などの村々と接した場所に、東西約400メートル・南北約100メートルの町が造成されました。宅地の税を免除するなどして、各地から商人や職人等の移住を奨励するとともに、塩やイワシ、その他の小物類の村内での掛売り禁止や、他郡からは商売に来てはならないことなどを定め、新しい商業町の保護育成が図られました。明治時代には、郡役所・警察署・郵便局・登記所などの官公庁が置かれ、その区域は拡大するとともに大きく発展を遂げることとなりました。

その後、モータリゼーションの進行により商店街の集客力は次第に弱まっていきますが、この場所を会場として、昭和40年代後半には土曜夜市が催され、昨年30回目を数えた丹原七夕夏まつりは、県下でも最大級の七夕イベントに成長しています。

さらに今年度からは、丹原高校西交差点から県道石鎚丹原線までの約1キロメートルの区間で、人々が憩うことのできるポケットパーク設置や、歩行者や自転車利用者の安全に配慮した道路の整備など、地域のにぎわいの再生に向けた取り組みが進められることとなっています。



◀昭和55年頃の丹原土曜夜市のにぎわい

## 小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

### 生活の中に季節を取り込む

～小松山草会～

小松公民館を中心に活動する小松山草会は、今年30年目を迎え現在会員は14人。毎月、お互いの山草を持ち寄り鑑賞や交換、育て方の講習などを行うほか、1月に七草粥を食べよう会。春には、山草を入れる鉢づくり、山草・盆栽展示会、カタクリの花などを求めて山歩き。6月は苔玉づくり。そして秋には、山菜の天ぷらと芋炊きのお月見会、文化祭での山草展示など、1年を通じてさまざまな活動を行っています。

会長の近藤力次さんは「大切にしているのは、野山の折々の季節を感じることに、山草を通じた人とのつながりです。7年前からは七草粥を食べよう会に子どもたちを招き七草や七草粥の由来を説明しながら一緒に粥を作り食べて

います。鉢づくりでは会員が整形した後、小松陶芸クラブに協力をいただき焼成しています。さらに4月には、小松公民館を会場に小松盆栽会と『山草・盆栽展』を共催し、盆栽の手入れの仕方やかれんな山草の魅力を伝えています。こうした取り組みにより小松地区以外からの会員加入もあり活動の広がりを感じています」と話してくれました。

○小松山草会「苔玉づくり教室」

あなたも生活の中に季節を取り込んでみませんか？

日時：6月14日(火)

13時30分～

参加費：300円

申し込みは5日(日)まで

会場・問合せ：

小松公民館

TEL0898-72-2631



◀苔玉づくりを楽しもう